

超顕微解析研究センター利用制限の一部緩和について

令和2年9月28日

日頃から超顕微解析研究センターの活動にご支援を頂きお礼を申し上げます。
コロナウイルス感染防止に対する学内行動指針の現状を踏まえて、**10月1日から本センターでも制限を一部緩和**し、下記の要領で共同利用を推進して参ります。引き続き三密の回避等、感染防止対策を徹底した利用形態となりますが、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。また、本件の研究室内での周知をお願い致します。

利用形態について

これまでは、密閉空間での複数人による長時間作業を回避するため、技術支援（つきっきりで行う実験の指導や補助）は控え、原則として装置を自ら操作できる方を対象に共同利用を実施しておりましたが、今後は**電顕初心者（当センターの研修会を受講済みの方）**のご利用も承ります。ただし、できるだけ研究室の電顕の操作に熟達した先輩等と一緒にのご利用をお願いいたします。それが難しい場合にはスタッフがソーシャルディスタンスに注意しつつ**必要なサポートは実施させていただきます**ので事前にご相談ください。

予約の方法及び決定・通知について

ご予約にあたっては、その都度、課題申請者（教員）より当センターのご利用が必要な理由および来館者についてご連絡いただいておりますが、今後は、課題申請者（教員）からのご連絡は必要ないことといたします。現時点で必要な実験かどうかを研究室でご精査の上、お申し込みください。

ご予約申し込みの際には、引き続き予約フォームのコメント欄にセンターに入室する方のお名前と肩書のご記入をお願いいたします。電顕室は密閉した空間となりますので、同じ研究室のメンバーであっても、できるだけ少人数でのご利用をお願いいたします。

- 平常通り、一週間前の月曜午前 11 時までに、HP の予約フォームよりお申し込み下さい。
毎週月曜（祝日の場合は翌日）の 14 時頃、HP の予約表に翌週の利用者を公開します。
- マシントイム決定後の追加予約についても予約フォームのみで受け付けます。
（事務職員も曜日別出勤となりますので、電話での追加予約は控えさせていただきます）
追加予約の場合も第三希望までの入力と、コメント欄にセンターに入室する方お氏名と身分を必ずご記入ください。

研修会について

秋学期以降も遠隔授業が原則となったため、例年通りの研修会の実施はできませんが、研究支援の観点から、新規利用者を対象とした研修会を引き続き実施いたします。また、応用コースについては、一部オンラインにて講義を行います。詳細はHP (http://www.hvem.kyushu-u.ac.jp/training_02.html) にて随時更新しておりますのでご確認ください。

なおご不明な点や、個別の相談が必要な場合にはセンター事務室までご連絡ください。課題申請者の皆様におかれましては、ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

超顕微解析研究センター センター長 松村 晶
〃 主任 村上 恭和
〃 事務職員 山下 佳那子
(hvem_office@hvem.kyushu-u.ac.jp)

【重要】感染防止にむけたご協力をお願い

※入館の際には必ず入館簿にご記入ください。

※装置の利用前後に、手洗いや館内に設置したアルコールでの消毒を毎度実施して下さい。

また装置利用時もマスクの着用を心掛けて下さい。

※微熱や風邪の症状がある場合はセンターの利用をお控えください。